



誕生おめでとう

8/22・泉田
保護者 〓 毅浩・香子



澤口 鈴香ちゃん

9/1・城内小路
保護者 〓 圭祐・寛子



大久保 匠悟くん

9/9・新町
保護者 〓 賢司・美香



鈴木 愛葉ちゃん

9/20・江刈川
保護者 〓 鉄男・睦子



上山 眺世くん



やすらかに

〔世帯主〕

上山 トシ (85)	土谷川 昌 治
荒谷 キク (65)	小田 由 雄
岩脇 トミ (84)	野中 春 三
吉澤 キヨ (98)	下町 キ ヨ
久多良安雄 (87)	平舟 ト キ
平山 義雄 (89)	上田野 義 治
延足與一郎 (68)	遠矢場 栄 市郎
澤口 竹男 (80)	茶屋場 睦 男
栗村 幸吉 (50)	栗山 幸 栄
馬場 ヨシ (86)	五日市 勝 雄
觸澤 市治 (82)	茶屋場 市 治

～以上 9月届け出分・敬称略～

※広報に載せてほしくない方は届け出のときに係にお話してください。

葛巻町合併50周年 回顧録



畑神楽を奉納する馬淵小児童



鶏舞を踊る葛巻中生徒



茶屋場えんぶりの門打ち

町の郷土芸能には、神楽やさんさ踊り、七ツ物などさまざまな種類があり、町文化協会には現在、これらの保存団体が十団体加盟しています。古来から伝わる郷土芸能は、長い年月の中で幾度となく途絶え、そして復活しています。葛巻神楽保存会（遠藤勝広会長）もその一つ。昭和四十三年に元木神楽の土谷春治氏から野手作一氏らが指導を受け、保存会を結成。現在は高校生を中心に、権現舞や鶏舞など十種類の踊りを伝承し、葛巻八幡宮の祭礼などに奉納しています。

茶屋場えんぶりの復活は、青年有志が立ち上がり、昭和五十四年に茶屋場えんぶり保存会（東春三会長）を結成。平成二年からは毎年、旧の小正月に門打ちを行っています。畑神楽保存会（橋隆会長）もまた、十年ほど前から馬淵小学校の児童に伝えていきます。

葛巻中学校は、葛巻神楽保存会から毎年「鶏舞」を習い、体育祭で披露。葛巻高校では郷土芸能部が活躍しています。これからも、地域に伝わる無形の財産を絶やすことなく、後世に伝えてほしいものです。

町の人口

17.10.1現在 (前月比)

男	4,145人	(-10)
女	4,337人	(-23)
計	8,482人	(-33)
世帯数	2,924戸	(-2)

(住民基本台帳)

◎読書の秋。子どものころ（大人になっても）作文嫌いで、積読本の多かつたわたしは広報担当者。今日も役場の電気の無駄づかい。果たして、省エネできる日がやってくるのでしょうか。（落合）

◎赤や黄色に色づき始めた秋の山々を見て「どうして色が変わったの？」という子どもの質問に「寒い冬が来るから着物を着たんだよ」というお母さんの答え。心に残るひと言でした。（星野）

広報室から

